

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{1}{18} : \frac{1}{9} =$: → 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{3}{10} : \frac{6}{25} =$:
 $=$: → 分母の最小公倍数をかける
↓ 最大公約数でわる

③ $\frac{2}{7} : \frac{13}{14} =$: → 分母の最小公倍数をかける

④ $\frac{1}{15} : \frac{1}{5} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑤ $\frac{3}{4} : \frac{9}{28} =$:
 $=$: → 分母の最小公倍数をかける
↓ 最大公約数でわる

⑥ $\frac{9}{20} : \frac{2}{5} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{1}{8} : \frac{5}{12} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑧ $\frac{14}{15} : \frac{2}{3} =$:
 $=$: → 分母の最小公倍数をかける
↓ 最大公約数でわる

⑨ $\frac{4}{21} : \frac{6}{7} =$:
 $=$: → 分母の最小公倍数をかける
↓ 最大公約数でわる

⑩ $\frac{1}{10} : \frac{1}{8} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑪ $\frac{11}{20} : \frac{3}{5} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑫ $\frac{1}{14} : \frac{2}{21} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑬ $\frac{11}{18} : \frac{1}{2} =$: → 分母の最小公倍数をかける

⑭ $\frac{1}{8} : \frac{13}{24} =$: → 分母の最小公倍数をかける

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{1}{18} : \frac{1}{9} =$ 1 : 2

→ 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{3}{10} : \frac{6}{25} =$ 15 : 12
 $=$ 5 : 4

→ 分母の最小公倍数をかける

最大公約数でわる

③ $\frac{2}{7} : \frac{13}{14} =$ 4 : 13

→ 分母の最小公倍数をかける

④ $\frac{1}{15} : \frac{1}{5} =$ 1 : 3

→ 分母の最小公倍数をかける

⑤ $\frac{3}{4} : \frac{9}{28} =$ 21 : 9
 $=$ 7 : 3

→ 分母の最小公倍数をかける

最大公約数でわる

⑥ $\frac{9}{20} : \frac{2}{5} =$ 9 : 8

→ 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{1}{8} : \frac{5}{12} =$ 3 : 10

→ 分母の最小公倍数をかける

⑧ $\frac{14}{15} : \frac{2}{3} =$ 14 : 10
 $=$ 7 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける

最大公約数でわる

⑨ $\frac{4}{21} : \frac{6}{7} =$ 4 : 18
 $=$ 2 : 9

→ 分母の最小公倍数をかける

最大公約数でわる

⑩ $\frac{1}{10} : \frac{1}{8} =$ 4 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける

⑪ $\frac{11}{20} : \frac{3}{5} =$ 11 : 12

→ 分母の最小公倍数をかける

⑫ $\frac{1}{14} : \frac{2}{21} =$ 3 : 4

→ 分母の最小公倍数をかける

⑬ $\frac{11}{18} : \frac{1}{2} =$ 11 : 9

→ 分母の最小公倍数をかける

⑭ $\frac{1}{8} : \frac{13}{24} =$ 3 : 13

→ 分母の最小公倍数をかける